

科目名	対象学科・学年	文学部日文3回生 文学部日文2回生 文学部英米2回生 文学部文財2回生 教育教福2回生 人間人社2回生	文学部英語3回生 文学部教福3回生 文学部文財3回生 文学部コミ3回生 教育教福3回生	担当者
情報機器論(視聴覚教育メディア論を含む)				前川 和子
授業テーマ 図書館における情報機器類の機能、利用について学ぶ				
授業の概要と目標 図書館には、業務のコンピュータ化をはじめ、各種情報機器類が図書館サービスの向上に貢献している。そのため図書館員はそれらの情報機器類を使いこなす必要がある。インターネット情報資源へのポータルサイトである検索エンジンも含め、図書館内の情報機器類を学ぶ。				
評価方法 出席、レポート、期末試験をあわせて、評価する。				
テキスト 『情報機器論』（新現代図書館学講座：16）	著者 田畑孝一	出版社 東京書籍		
参考書 必要に応じて提示。	著者	出版社		
授業スケジュール・内容 1. 図書館における情報機器類の機能 2. 図書館におけるコンピュータ1：ハードウェア 3. " 2：ソフトウェア 4. 図書館システムの構成とはたらき1 5. " 2 6. 図書館におけるデータベース1 7. " 2 8. 視聴覚資料1 9. " 2 10. インターネット情報資源の目録：メタデータ 11. 電子図書館1 12. " 2 13. 図書館における著作権 14. ネットワーク時代における著作権 15. 情報機器類の課題				